

講師プロフィール

- ※1 野口いづみ 日本登山医学会理事・日本山岳会理事。横浜市出身 鶴見大学麻酔科前准教授 都立武蔵高校時代より山岳部に所属。 夏は沢登り、冬は山スキーなどを楽しむ。 海外登山はマッターホルン、モンブラン、キリマンジャロ、ワスカラン（ペルー）、 エルブルース（ロシア）、玉珠峰（中国）など。 著書に「実例から学べる山の病気とケガ」、「山登りトラブル回避&対処マニュアル」など。 NHK BS ニッポン100名山などに出演し実技指導。
- ※2 宮崎紘一 1940 生まれ、日本山岳会支部事業委員会委員長・評議員・元副会長・永年会員、 東京多摩支部員、支部初級登山教室講師・支部登山教室 PT リーダー会総括リーダー、東京農業大学山岳会会長、1964～2012 技術者として測量業に従事。海外登山 トウインズ（ネパール）、雪峰頂（中国）、玉珠峰（中国）玉山（台湾）など
- ※3 松原尚之 1965 年生まれ。日本山岳ガイド協会認定登攀ガイド、ジャパン・アルパイン・ガイド組合（JAGU）所属、ミズノ（株）アウトドア・アドバイザースタッフ。冬季黒部横断（鹿島槍天狗尾根～十字峽～ガンドウ尾根～剣岳）（1989 年）、グリーンランド南部徒歩横断（350km・30 日間）（1992年）、南極点徒歩到達（1,100km・67 日間）（1993 年）、マカルー（8,463m）東稜初登攀（1995 年）、カンチェンジュンガ 無酸素で8,400m 到達（1995年）、K2（8,611m）南南東リブより登頂（1996年）